

# 膵臓がん

## 早期スクリーニング検査 が登場しました

### 膵臓がんの特徴

- ✓ 自覚症状が少なく、重症化するまで見逃されてしまう
- ✓ 診断されても進行具合により手術できない場合がある
- ✓ 5年生存率が非常に低い

### 膵臓がんの5年生存率<sup>※1</sup>(%)

	ステージ I	II	III	IV
膵臓がん	42.9	16.8	7.4	1.5
大腸がん <sup>※2</sup>	98.4	90.3	83.8	23.1

参照：国立がん研究センター 2020年全がん協生存率調査より ※1 相対生存率 ※2 罹患数の多い大腸がんと比較

当てはまるものはありませんか？

- 親族が膵臓がんだった
- 喫煙習慣がある
- 腹部超音波検査で膵一部描出不良だった
- メタボリックシンドロームと診断された
- 糖尿病と診断された

➡ Prodrome-PACで膵臓がん早期リスクを調べてみましょう

## Prodrome-PAC プロドローームピーエーシー

Prodrome-PAC検査は早期に膵臓がんリスクのスクリーニングが行える自費診療の血液検査です。自覚症状も少なく、見逃されがちな膵臓がんに対して、ステージの低い段階から血液のみで手軽にリスクを調べることのできる新しい検査です。腹部超音波検査等の保管検査としても受診いただけます。

### 検査の特徴

- ✓ 採血のみで簡単に実施可能
- ✓ PC19-9等腫瘍マーカーよりも高精度

検査費用：

**15,400**円(税込)



IMS(イムス)グループ 医療法人財団 明理会

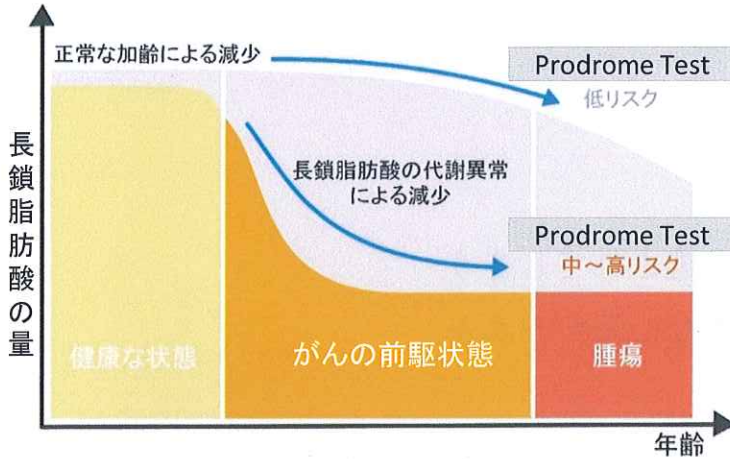
新松戸中央総合病院 健診科

TEL:047-345-1111 (代表)

健診・人間ドック担当まで

# Prodrome-PAC とは

- 血中の長鎖脂肪酸群を測定、解析しリスクを判別
- がんに対して **高い感度特異度** を持ち、早期リスク判定可能
- **採血のみ** で行える短時間で簡便な検査
- CA19-9等の腫瘍マーカーよりも早期リスク判定に有効



長鎖脂肪酸は加齢と共に減少しますが健康な状態からがんに移行する段階で大幅に減少すると考えられています。この減少はがんのステージが低い段階から見られる為、がんの早期発見に繋がります。

結果判定は低中高の3段階となります

**低リスク**  
がん発見確率  
1/10,000-100,000

**中リスク**  
がん発見確率  
1/1,000-10,000

**高リスク**  
がん発見確率  
1/100-1,000

精密検査  
早期発見へ

※高リスクは低リスクと比較して癌保有リスクが約100倍になります

## ◆検査結果サンプル

### 検査結果に対するコメント

### すい臓がんのリスク因子に関する情報

### 検査受診後のご案内

### 検査内容の解説

### <検査に関する注意点>

- ※ Prodrome-PACはすい臓がんのリスクを判定する保険未収載の検査です。
- ※ すい臓がんの有無を本検査の結果のみで判定する目的で行う検査ではありません。